

古き良き湊町の面影伝える

# 懐かしい酒田の旧町名

平成29年 4月8日(土) ~ 6月19日(月)

## 酒田港繪圖

飽海郡之内

開館時間：午前9時～午後4時30分  
 入館料：一般100円、小学生～大学生50円  
 (土曜・日曜は小中学生無料)  
 ※5月5日、19～21日は無料  
 休館日：無休  
 ※4月4日～7日、6月20日～23日は展示入替のため  
 臨時休館となります。

没後25年  
 岸洋子メモリアル特別展示

2階常設展示室にて開催中

16世紀に最上川南岸から移転し、本町通りを中心に最上川河口につくられた酒田の町は、海運・舟運の発展とともに大きくなりました。河岸八丁と呼ばれた新井田川沿いの町々、宿場町として栄えた秋田町・伝馬町など、古い町名や小路名は酒田湊繁栄の歴史そのものです。

昭和40～42年にかけて実施された「新住居表示」により、市内中心部の町名が変更されてから50年。旧町名を耳にすることはほとんどなくなりましたが、これからも大切に伝えていかなければなりません。

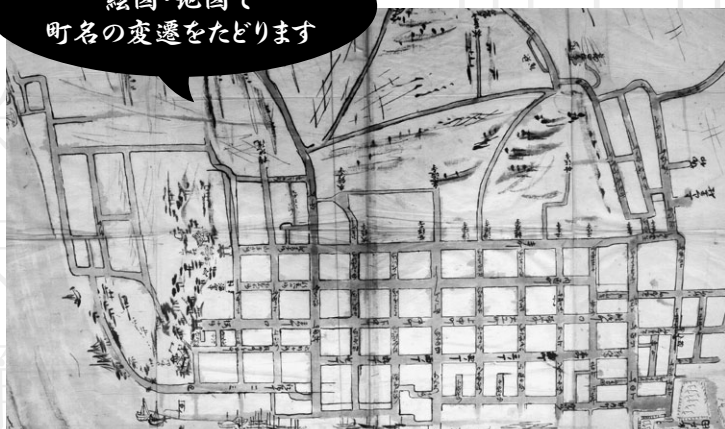
今展示では、江戸時代から昭和にかけての絵図・地図、旧町名が記載された引札（昔の広告）や古文書などを展示します。現存する絵図としては最も古い「明暦2年（1655）酒田町絵図」（酒田市指定文化財／酒田市立光丘文庫蔵）、江戸中期の酒田の姿を精細に描いた「酒田袖之浦小屋之浜之図」（酒田市指定文化財／本間美術館蔵）など貴重な資料もご覧になれます。

※「酒田袖之浦小屋之浜之図」は4月29日～5月21日をのぞき、複製パネルの展示となります。

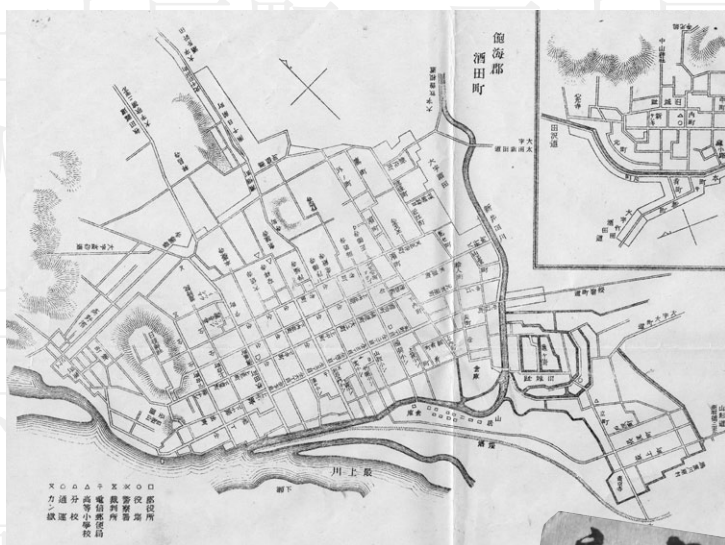


旧町名保存標柱（荒町は現在の日吉町）

江戸～昭和期の  
絵図・地図で  
町名の変遷をたどります



酒田湊街並絵図／江戸後期



荘内三郡明細図（部分）／明治36年



明治～大正期に旧秋田町（現在の日吉町・中町・船場町）を写した絵はがき



左：旧町名が入った引札（広告）／明治期

右：肴町（現在の本町1丁目）の肴屋が持っていた肴屋株札／江戸末期



## イベントのご案内

### ①資料館調査員による展示解説

日時／5月27日（土）午前10時～（1時間程度）

会場／酒田市立資料館 1階企画展示室

料金／無料（入館料別途必要）

※駐車場に限りがありますので、申し込み時にお問い合わせください。

### ②古い小路を歩こう

日時／5月28日（日）午前9時半～12時（小雨決行）

内容／酒田市内中心部の古い小路を、町名・小路名をたどりながら散策します。詳しくは申し込み時にお問い合わせください。

定員／20人

料金／無料

①②とも4月1日から受け付けます。

問 TEL 0234-24-6544

## 次回企画展予告

## 酒田を訪れた人々

— 文人墨客から維新の志士まで —

平成29年6月24日（土）～9月4日（月）

資料協力

池田藤雄氏・佐藤茂枝氏・杉原丈夫氏・荘内神社・  
（公財）致道博物館・（公財）本間美術館・酒田市立光丘文庫